

「ALPS処理水の海洋放出に伴う影響を乗り越えるための 漁業者支援事業」にかかるＪＦ全漁連会長コメント

本会は、「漁業者の経営継続」問題について、先月、緊急漁業代表者集会を開催し、ALPS処理水の海洋放出に断固反対であることを確認した上で、「超大型基金の新たな創設により、全国の漁業者が子々孫々まで安心して漁業を継続できるようにするための対策を実現すること」を決議し、西村経済産業大臣に対し、その実現を求めたところである。

今般決定された５００億円基金による支援事業の創設は、我々の要望を西村大臣が受け止め、政府に申し入れた５項目のうち、まずは回答の一つを履行しようとするものと受け止めている。

しかしながら、現段階においてはその内容は明らかでなく、今後の精査が必要である。

今後、具体的な事業内容について、政府からの説明を受けていきたい。

２０２２年１１月８日

全国漁業協同組合連合会
代表理事会長 坂本雅信